

食料・農業・農村政策審議会 家畜衛生部会
第73回牛豚等疾病小委員会 概要

- 日時：令和3年3月17日（水）
- 場所：持ち回り開催
- 委員（50音順、敬称略）
 - 臨時委員：佐藤 真澄、津田 知幸（委員長）、筒井 俊之、
中島 一敏、山口 俊昭
 - 専門委員：入江 正和、小淵 裕子、嶋田 誠司、芳賀 猛、
山川 睦
- 概要：
 - 1 ワクチン接種推奨地域における豚へのワクチン接種状況及び兵庫県の死亡野生いのししでの豚熱陽性事例を含めた野生いのししの感染状況を確認した。
 - 2 その結果、現在までの野生いのししにおける感染状況を踏まえ、ワクチン接種推奨地域を見直し、鳥取県及び岡山県をワクチン接種推奨地域に設定すべきとされた。
 - 3 また、兵庫県においては、引き続き、農場における飼養衛生管理の徹底を行うとともに、野生いのししにおけるサーベイランス強化、捕獲強化、経口ワクチン散布等の対策を行うこととし、さらに鳥取県及び岡山県については、ワクチン接種プログラムの作成時に、これらの対策の実施に係る体制を改めて確認すべきとされた。

4 その際、委員からの意見を踏まえ、野生動物の専門家等も交え、更なる推奨地域の拡大の必要性等について、引き続き、牛豚等疾病小委員会において検討していくことが必要とされた。

(以上)